



2019年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年7月11日

上場会社名 株式会社コメダホールディングス 上場取引所 東 名
 コード番号 3543 URL <http://www.komeda-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 臼井 興胤
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 新谷 省二 TEL 052-936-8880
 四半期報告書提出予定日 2018年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年2月期第1四半期の連結業績（2018年3月1日～2018年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第1四半期	6,974	8.8	1,839	2.2	1,812	2.3	1,243	2.5	1,243	2.5	1,244	3.4
2018年2月期第1四半期	6,412	14.5	1,800	6.6	1,771	9.0	1,213	12.1	1,213	12.1	1,203	11.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第1四半期	27.58	27.17
2018年2月期第1四半期	27.44	26.66

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年2月期第1四半期	63,804	26,695	26,695	41.8
2018年2月期	62,831	27,295	27,295	43.4

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2019年2月期	—	—	—	—	—
2019年2月期（予想）	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年2月期の連結業績予想（2018年3月1日～2019年2月28日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,301	16.6	7,565	5.0	7,437	5.0	5,103	4.1	5,103	4.1	113.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（注）詳細は、添付資料P.8「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期1Q	45,253,200株	2018年2月期	45,122,550株
② 期末自己株式数	2019年2月期1Q	359,900株	2018年2月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年2月期1Q	45,069,821株	2018年2月期1Q	44,211,375株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算説明資料は、2018年7月11日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報)	8
(1株当たり利益)	8
(後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループは重点施策の柱である①店舗数の拡大、②既存店収益力の強化、③新業態の開発とブランドを活用したビジネスの展開に対して次の取り組みを実施しました。

①店舗数の拡大については、コメダ珈琲店において東日本及び西日本エリアを中心に積極的に出店を進め、新規に12店舗を出店しました。コメダ謹製「やわらかシロコッペ」においては、4店舗を出店しました。また、新業態として「コメダスタンド」を出店しました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、次のとおり818店舗となりました。

区分	エリア	前連結会計 年度末	新規出店	閉店	当第1四半期 連結会計期間末
コメダ珈琲店	東日本	218 (7)	2 (－)	－ (－)	220 (16)
	中京	339 (2)	－ (－)	1 (－)	338 (2)
	西日本	228 (3)	10 (－)	－ (－)	238 (3)
	海外	5 (1)	－ (－)	－ (－)	5 (1)
おかげ庵	全国	8 (1)	－ (－)	－ (－)	8 (2)
やわらか シロコッペ	全国	7 (7)	5 (5)	3 (3)	9 (9)
合計		805 (21)	17 (5)	4 (3)	818 (33)

(注) 1. () 内の数字は直営店舗数であり、内数で記載しております。

2. コメダスタンドは、やわらかシロコッペの出店数に含んでおります。

3. 上記の新規出店・閉店以外に、企業買収等により東日本エリア及びおかげ庵の直営店舗数が合計10店舗増加しております。

②既存店収益力の強化については、主に次の取り組みを実施しました。

- ・新商品として、デザートドリンク“ジェリコ ミルクコーヒー”と“ジェリコ カフェモカ”を販売
- ・季節限定シロノワールとして、“N.Y. チーズケーキ”、“完熟チョコバナ”を投入
- ・季節のケーキとして、“ずんだまる”、“ココナッツパイ”、“しょこらだま”、“莓モンブラン”を投入
- ・コメダ夏の風物詩「かき氷」に“シロノワール氷”を加えて販売

③新業態の開発とブランドを活用したビジネスの展開については、コメダ珈琲店とやわらかシロコッペのコラボレーションによるセルフカフェ「コメダスタンド」を立ち上げました。また、ブランドを活用した新ビジネスとして、株式会社ロッテと「パイの実 小倉ノワール」、トーヨービバレッジ株式会社と「コメダ珈琲店 カフェモカ」、株式会社遠藤製菓と「コメダ特製小倉あん」をそれぞれ発売しました。

なお、5月下旬より中京エリアにおいて、コメダ珈琲店で使用される全食資材を本部が一括調達・一括配送する商流に変更しております。

以上の取り組みの結果、売上収益は6,974百万円（前年同期比8.8%増）となりました。営業利益は1,839百万円（前年同期比2.2%増）、税引前四半期利益は1,812百万円（前年同期比2.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,243百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

流動資産は、その他の金融資産の増加等により前連結会計年度末に比べ227百万円増加し、12,994百万円となりました。非流動資産は、有形固定資産の増加等により前連結会計年度末に比べ746百万円増加し、50,810百万円となりました。その結果、資産は、前連結会計年度末に比べ973百万円増加し、63,804百万円となりました。

また、流動負債は、未払法人所得税の減少等により前連結会計年度末に比べ120百万円減少し、6,418百万円となりました。非流動負債は、借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ1,692百万円増加し、30,691百万円となりました。その結果、負債は、前連結会計年度末と比べ1,573百万円増加し、37,109百万円となりました。

資本は、前連結会計年度末に比べ599百万円減少し、26,695百万円となりました。これは主に利益剰余金が115百万円増加した一方で、自己株式を774百万円取得したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ89百万円減少し、5,341百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は186百万円(前年同期比8百万円増)となりました。これは主に税引前四半期利益1,812百万円を計上したこと(前年同期比41百万円増)、法人所得税等の支払額1,079百万円(前年同期比65百万円増)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は406百万円(前年同期比398百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出357百万円(前年同期比244百万円増)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による収入は129百万円(前年同期は1,427百万円の支出)となりました。これは主に長期借入による収入2,500百万円(前年同期比2,500百万円増)、自己株式の取得による支出774百万円(前年同期比774百万円増)、親会社の所有者への配当金の支払額1,092百万円(前年同期比125百万円増)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月期の業績予想に関しましては、2018年4月11日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,429,765	5,340,613
営業債権及びその他の債権	3,337,856	3,397,639
その他の金融資産	3,125,797	3,330,868
たな卸資産	175,764	168,571
その他の流動資産	697,504	755,870
流動資産合計	12,766,686	12,993,561
非流動資産		
有形固定資産	5,495,667	6,078,933
のれん	38,312,892	38,353,524
その他の無形資産	51,118	53,153
営業債権及びその他の債権	3,520,829	3,414,626
その他の金融資産	2,388,044	2,616,950
繰延税金資産	93,290	89,058
その他の非流動資産	202,126	204,120
非流動資産合計	50,063,966	50,810,364
資産合計	62,830,652	63,803,925
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	1,136,442	1,024,626
借入金	1,997,198	2,846,508
未払法人所得税	1,103,797	518,335
その他の金融負債	1,385,368	1,123,062
その他の流動負債	914,472	905,197
流動負債合計	6,537,277	6,417,728
非流動負債		
借入金	21,330,458	22,939,070
その他の金融負債	7,130,208	7,134,727
繰延税金負債	25,577	69,651
引当金	80,133	115,674
その他の非流動負債	432,287	431,722
非流動負債合計	28,998,663	30,690,844
負債合計	35,535,940	37,108,572
資本		
資本金	391,500	423,246
資本剰余金	13,001,815	13,029,181
利益剰余金	13,893,007	14,008,149
自己株式	—	△774,093
その他の資本の構成要素	8,390	8,870
親会社の所有者に帰属する持分合計	27,294,712	26,695,353
資本合計	27,294,712	26,695,353
負債及び資本合計	62,830,652	63,803,925

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)
売上収益	6,412,039	6,974,038
売上原価	△3,782,772	△4,238,677
売上総利益	2,629,267	2,735,361
その他の営業収益	5,318	35,614
販売費及び一般管理費	△832,180	△930,332
その他の営業費用	△2,796	△1,487
営業利益	1,799,609	1,839,156
金融収益	9,553	7,589
金融費用	△38,169	△34,492
税引前四半期利益	1,770,993	1,812,253
法人所得税費用	△558,040	△569,047
四半期利益	1,212,953	1,243,206
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,212,953	1,243,206
四半期利益	1,212,953	1,243,206
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	27.44	27.58
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	26.66	27.17

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)
四半期利益	1,212,953	1,243,206
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△9,592	480
税引後その他の包括利益	△9,592	480
四半期包括利益	1,203,361	1,243,686
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,203,361	1,243,686
合計	1,203,361	1,243,686

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素	親会社の 所有者に帰属 する持分合計	資本合計
2017年3月1日残高	177,558	12,823,350	11,213,808	—	9,879	24,224,595	24,224,595
四半期利益			1,212,953			1,212,953	1,212,953
その他の包括利益					△9,592	△9,592	△9,592
四半期包括利益合計	—	—	1,212,953	—	△9,592	1,203,361	1,203,361
新株予約権の行使	3,042	1,768				4,810	4,810
株式報酬取引		7,986				7,986	7,986
配当金			△1,105,151			△1,105,151	△1,105,151
所有者との取引額合計	3,042	9,754	△1,105,151	—	—	△1,092,355	△1,092,355
2017年5月31日残高	180,600	12,833,104	11,321,610	—	287	24,335,601	24,335,601

(単位：千円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素	親会社の 所有者に帰属 する持分合計	資本合計
2018年3月1日残高	391,500	13,001,815	13,893,007	—	8,390	27,294,712	27,294,712
四半期利益			1,243,206			1,243,206	1,243,206
その他の包括利益					480	480	480
四半期包括利益合計	—	—	1,243,206	—	480	1,243,686	1,243,686
新株予約権の行使	31,746	23,913				55,659	55,659
株式報酬取引		3,453				3,453	3,453
配当金			△1,128,064			△1,128,064	△1,128,064
自己株式の取得				△774,093		△774,093	△774,093
所有者との取引額合計	31,746	27,366	△1,128,064	△774,093	—	△1,843,045	△1,843,045
2018年5月31日残高	423,246	13,029,181	14,008,149	△774,093	8,870	26,695,353	26,695,353

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年3月1日 至2017年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,770,993	1,812,253
減価償却費及び償却費	115,528	138,640
金融収益	△9,553	△7,589
金融費用	38,169	34,492
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△10,052	90,986
差入保証金及び建設協力金の増減額(△は増加)	△88,947	△36,656
その他の金融資産の増減額(△は増加)	△31,594	△202,331
営業債務の増減額(△は減少)	4,966	△141,548
預り保証金及び建設協力金の増減額(△は減少)	134,109	44,584
その他の金融負債の増減額(△は減少)	△302,890	△351,015
その他	△414,263	△102,200
小計	1,206,466	1,279,616
利息の受取額	623	1,042
利息の支払額	△15,507	△16,273
法人所得税等の支払額	△1,013,638	△1,078,812
営業活動によるキャッシュ・フロー	177,944	185,573
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△113,472	△357,251
無形資産の取得による支出	△6,450	△6,785
有価証券の償還による収入	111,346	—
子会社株式の取得による支出	—	△42,011
その他	597	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,979	△405,819
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入による収入	—	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△450,000	△544,490
リース債務の返済による支出	△14,008	△15,284
株式の発行による収入	4,810	55,659
自己株式の取得による支出	—	△774,093
親会社の所有者への配当金の支払額	△967,551	△1,092,414
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,426,749	129,378
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,731	1,716
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,259,515	△89,152
現金及び現金同等物の期首残高	7,243,860	5,429,765
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,984,345	5,340,613

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より適用している基準は、次のとおりであります。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IFRS第15号	顧客との契約から生じる収益	収益認識に関する会計処理の改訂

当社グループは、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」(2014年5月公表)及び「IFRS第15号の明確化」(2016年4月公表)(以下、合わせて「IFRS第15号」)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。IFRS第15号の適用にあたって、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

IFRS第15号の適用に伴い、次の5ステップアプローチに基づき、収益を認識しております。

ステップ1: 顧客との契約を識別する。

ステップ2: 契約における履行義務を識別する。

ステップ3: 取引価格を算定する。

ステップ4: 取引価格を契約における履行義務に配分する。

ステップ5: 履行義務の充足時に(又は充足するにつれて)収益を認識する。

上記の5ステップアプローチに基づき、顧客との契約における履行義務の識別を行ったことにより、従来、売上原価又は販売費及び一般管理費等として会計処理していた販売促進費等の一部を売上収益から控除しております。

なお、IFRS第15号の適用による要約四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、喫茶店のFC事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり利益)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年3月1日 至2017年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(千円)	1,212,953	1,243,206
発行済普通株式の期中加重平均普通株式数(株)	44,211,375	45,069,821
希薄化効果のある株式数 ストック・オプション	1,279,054	681,247
希薄化効果調整後の期中加重平均普通株式数(株)	45,490,429	45,751,068
基本的1株当たり四半期利益(円)	27.44	27.58
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	26.66	27.17

(後発事象)

該当事項はありません。